



誰かと食べたほうが美味しいのよ。

ひとりで食べるより

ご飯ってね、

第10回 ヘルシンキ シネアジア映画祭 正式出品
第26回 釜山国際映画祭 正式出品
第34回 東京国際映画祭 正式出品
第58回 台北金馬映画祭 正式出品



築50年の「ハイツムコリッタ」で暮らし始めた孤独な山田。 底抜けに明るい住人たちと出会い、 ささやかなシアワセに気づき始める・・・。

山田(松山ケンイチ)は、北陸の小さな街の塩辛工場で働き口を見つけ、社長(緒形直人)から「ハイツムコリッタ」という川べりの古い安アパートを紹介される。家族も生き甲斐もなく、「ひっそりと暮らしたい」と無一文のような状態で引っ越してきた山田。ある日、隣の部屋の住人・島田(ムロツヨシ)が風呂を貸してほしいと上がり込んできた日から、山田の静かな日々は一変する。夫を亡くした大家の南(満島ひかり)、息子と二人暮らしで墓石を販売する溝口(吉岡秀隆)といった住人たちと関わりを持ってしまい…。図々しいけど、温かいアパートの住人たちに囲まれて、山田の心は少しずつほぐされていく――。

『かもめ食堂』荻上直子最新作が贈る、 「おいしい食」と「心をほぐす幸せ」。

大ヒット映画『かもめ食堂』、『彼らが本気で編むときは、』の荻上直子監督がオリジナル脚本で贈る、新しい「つながり」の物語が出来上がりました。松山ケンイチを主演に、ムロツヨシ、満島ひかり、吉岡秀隆ら存在感抜群のキャストが集結。誰かにご飯を食べたくなり、「ささやかなシアワセ」をお持ち帰りできるハッピームービー。



監督・脚本:荻上直子 音楽:パスカルズ 原作:荻上直子『川っぺりムコリッタ』(講談社文庫)

制作:堀内大示 五老剛 多湖慎一 中西一雄 益田祐美子 亀山輔史 竹内力 五十嵐淳之 鈴木貴幸 川村輝 中西修 駒澤信雄 企画プロデュース:水上繁雄 飯田雅裕 プロデューサー:野副英子 永井拓郎 塩塚太郎

共同プロデューサー:成瀬保則 神保友香 撮影監督:安藤広樹 照明:重黒木誠 録音:池田雅樹 美術:富田麻友美 装飾:山崎悠里 スタ일리スト:堀越結衣 衣裳:村上利香 ヘアメイク:須田理恵 編集:菅峰信一 VFX:古橋由衣 監音:瀬川徹夫

音楽効果:大河原将 フードスタイリスト:飯島奈美 スタリブター:天池芳美 助監督:藤森圭太郎 制作担当:鳥越暲昭 協賛:キタノ住雄 メディアスタッフビジョン 山栄 助成:文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

製作幹事:KADOKAWA 朝日新聞社 制作プロダクション:RIKIプロジェクト 宣伝協力:シンカ 配給:KADOKAWA 『川っぺりムコリッタ』製作委員会(KADOKAWA 朝日新聞社 メーテレ カルチュア・エンタテインメント 平成プロジェクト basil RIKIプロジェクト ムービーウォーカー Filmarks ねこじゃらし 富山テレビ放送 北日本新聞社) © 2021『川っぺりムコリッタ』製作委員会



1/21(土)・25(水)～27(金) 「マイ・ブロークン・マリコ」& 「川っぺりムコリッタ」

目黒シネマ 03-3491-2557

「マイ・ブロークン・マリコ」: 気の晴れない日々を送るOL・トモヨは、親友・マリコが亡くなったことをテレビのニュースで知る。マリコは子供のころから実の父親にひどい虐待を受けており、そんな親友の魂を救いたいと、シノはマリコの遺骨を奪うことを決断。マリコの実家を訪ね、遺骨を奪い逃走したシノは、親友との思い出を胸に旅に出る。



心をほぐす 幸せがある

川っぺりムコリッタ



松山ケンイチ

ムロツヨシ 満島ひかり

江口のりこ 黒田大輔 知久寿焼 北村光授 松島羽那

柄本 佑 田中美佐子 / 薬師丸ひろ子

笹野高史 / 緒形直人

吉岡秀隆

監督・脚本: 荻上直子『かもめ食堂』

音楽: バスカルズ 原作: 荻上直子『川っぺりムコリッタ』(講談社文庫)

協賛: キタノ住建 メディアスタッフビジョン 山栄 助成: 文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金 (映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会
製作幹事: KADOKAWA 朝日新聞社 制作プロダクション: RIKIプロジェクト 配給: KADOKAWA © 2021『川っぺりムコリッタ』製作委員会

友達でも
家族にもない。
心も、孤独にさなご。

